



「環境基礎講座」は地球環境や三重県の環境に関する最新情報を得ながら、「環境問題をなんとかしよう!」と学び合う入門講座です。令和2年度は、「気候変動」「生物多様性」「資源循環」「水環境」「エシカル」のテーマで全5回開催し、たくさんの方に受講していただきました。全講座を修了された、お二人の体験談をご紹介します。今年度もさらに内容を充実させて開催する予定です。ぜひご参加ください!



こばやし ひさとし
小林 久敏さん



なかむら まお
中村 麻央さん

1 受講しようと思ったきっかけは?

地域環境を学び、知見を広げることで、傍観者意識を変えたいと思い受講しました。ここ数年、何度も聞くニュースは、「地球温暖化のため……。」です。猛暑であったり、大型台風、集中豪雨による河川氾濫などの異常気象による自然災害は、決して他人事ではありません。また、「SDGs」や、グレタ・トゥーンベリさんの地球温暖化防止への抗議活動「Fridays For Future」は、とても心に響き、環境問題に改めて興味を抱きました。

環境問題には長年関心があり、何か活動に取り組みたいとずっと考えていましたが、身近にはそういった関心を共有できるコミュニティが見当たらず、どうやって意思を同じくする人々と実際に接点を持つことができるのか、どうやって始めてよいものかと悶々と過ごしてきました。本や雑誌、あるいは映画などから情報はいくらでもインプットすることができますが、実際に行動する(アウトプット)をできる機会を求めていました。行動を起こすには、まずは実際に考えを同じくする人々との出会いが必要なのではと考え、講座を受講することにしました。

2 どんな学び・発見がありましたか。自分自身に何か変化がありましたか。

環境問題に対し様々な目線を持って考えられるようになり、行動も積極的になりました。講座を通して市民、企業、自治体など、多くの方が問題意識を持って早期から多岐にわたる環境保全活動をされていることを知り、感銘を受けました。何より、私にとって講座に参加すること自体が新鮮でした。講師、受講者、運営者が一体となる素晴らしい講座空間を創り出すファシリテーターの存在感は圧巻でした。家庭、地域、職場でも活用できるコミュニケーションスキルも学べた講座でした。

一つ一つの講座は1時間ほどで決して長くはなく、内容もあまり深いところまでカバーできませんでしたが、それでも各テーマの概要を知ることができました。本を読むのと違い、実際に講師の先生方に講義を受けるのは、より印象が強く、深い理解ができたように思います。また、質問も受けていただけなので、質問への回答から得られるものは大きかったです。講師の方々それぞれの活動は大いに勇気付けられましたし、講座の他の参加者のみなさんが非常に熱心に講義を受けておられることにも感心しました。

令和3年度も開催します!

環境学習地域リーダー養成講座「環境基礎講座 2021」

環境基礎講座2021 三重県の「環境政策」を読み解く

「2050年カーボンゼロ」とよく聞くけれど、どうやってゼロにするのだろう? 里山が開発されてマンションができたけれど、三重県の自然は守られているのかな…。プラスチックごみが増え続けているけれど、リサイクルしなくてはいじょうぶ?

そんな身近な環境の疑問や問題を感じる日々です。三重県では、どんな政策や計画がたてられているのでしょうか。

本講座では、三重県担当者による講義と参加者との意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

第1回 気候危機「三重県地球温暖化対策総合計画」

6月5日(土) 講師:三重県環境生活部地球温暖化対策課

第2回 生物多様性「みえ生物多様性推進プラン」(第3期)

6月26日(土) ~みえ生物多様性保全ネットワーク、ゾーニングの進捗~
講師:三重県農林水産部みどり共生推進課

第3回 資源循環「三重県循環型社会形成推進計画」

7月10日(土) 講師:三重県環境生活部廃棄物・リサイクル課

TOPIC

環境基礎講座 フィールド編を行います!

今年は座学3回に加えて、「現場に学ぶフィールドスタディ」を行います。現在、訪問先を検討中。詳しくは、次号でお知らせします。お楽しみに!!



●場所:サン・ワーク津 研修室 (津市島崎町143-6)

●募集人数:各回40人 (三重県在住の中学生以上) ※応募多数の場合抽選

●申込締切:5月18日(火) ※全講座受講いただいた方には修了証をお渡します。